

6/20

従業員の消防団活動に協力 「消防団協力事業所」に大多喜ガス(株)を認定

長生郡市広域市町村圏組合消防本部は、新たに「消防団協力事業所」に認定された大多喜ガス株式会社に表示証を交付しました。今回の認定で7社目となります。

「消防団協力事業所」とは、従業員が地域の消防団員として活動しやすい職場環境づくりに、積極的に協力している事業所です。

このような事業所の協力は、消防団の活性化、地域防災力の一層の向上につながります。



▲左から小高消防団長、田中管理者（茂原市長）、大多喜ガス株式会社渡部社長、高橋消防長



▲①パン喰い競争 ②かるがもレース ③綱引きに参加するモバリん

親子でたのしく、よ～いドン！ 第11回ファミリースポーツまつり

6/22

茂原市スポーツ推進委員会と茂原高等学校のボランティアが中心となり、第11回ファミリースポーツまつりが市民体育館で開催されました。モバリんやチーバくんが駆けつける中、子ども122人、大人95人が参加し、パン喰い競争や綱引きなど10種目の競技が行われました。会場は、ゴールを目指して声をかけ合う親子、大きな声で応援し合う親子の熱気で包まれていました。

6/29

放水、始め！ 第33回長生支部消防操法大会

「第33回長生支部消防操法大会」が長柄町役場駐車場で開催され、長生郡から12チーム、茂原市からは6チームが出場しました。

時折雨が降り、コンディションの悪いなか、団員たちは日ごろの訓練の成果を堂々と披露。ポンプ車操法の部では第2支団第1分団第3部（市内小轡・谷本・東郷）、小型ポンプ操法の部では第3支団第1分団第3部（市内法目）がそれぞれ最優秀賞に輝き、県大会に駒を進めました。



▲第2支団第1分団第3部の正確で迅速な放水



▲被災者ニーズとボランティアを結び付けるマッチング訓練

今後起こりうる災害に備えて 災害ボランティアセンター立上げ運営訓練

6/30

茂原市社会福祉協議会は、大規模地震が発生したことを想定して、災害ボランティアセンターの立上げ運営訓練を総合市民センターで行いました。今回が初めてとなるこの訓練には、災害登録ボランティア、災害対策コーディネーター、社会福祉協議会の職員ら約100人が参加。

センターの設置から始まり、ボランティアの受け入れや被災者からの支援要望（ニーズ）の受付、需給調整（マッチング）等の一連の流れを確認しました。最初は戸惑っていた参加者も、時間がたつにつれて雰囲気慣れ、熱のこもった訓練となりました。